第２章　鹿嶋市の現状と課題

第１節　市の概況

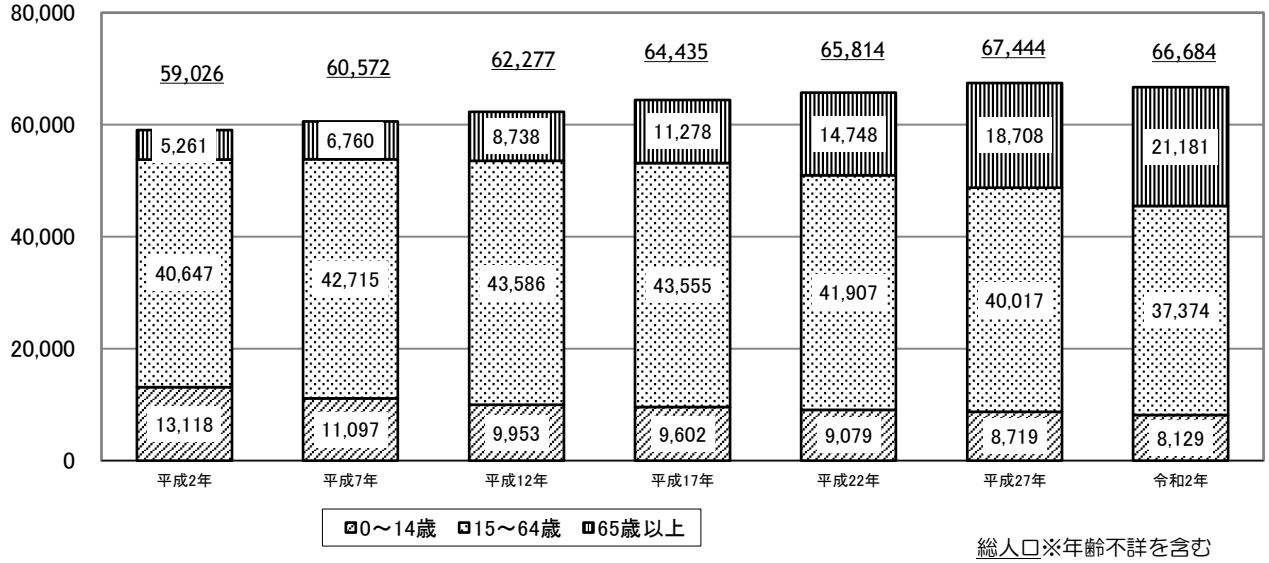
（１）　人口と年齢構成の推移

本市の人口は，鹿島開発以降増加の一途をたどっておりましたが，平成２８年に減少に転じ，令和２年（１０月１日現在）で６６，６８４人となっています。

人口構成では，年少人口（０～１４歳）及び生産年齢人口（１５～６４歳）は減少傾向にある一方，高齢者人口（６５歳以上）は増加の一途をたどり，令和２年には３１．８％にまで増加しています。

人口ピラミッドをみると，平成２２年では男女とも６０歳代が最も多い状態でしたが，令和２年には７０歳代が最も多くなり，今後，ますます高齢化の進展が予想されます。

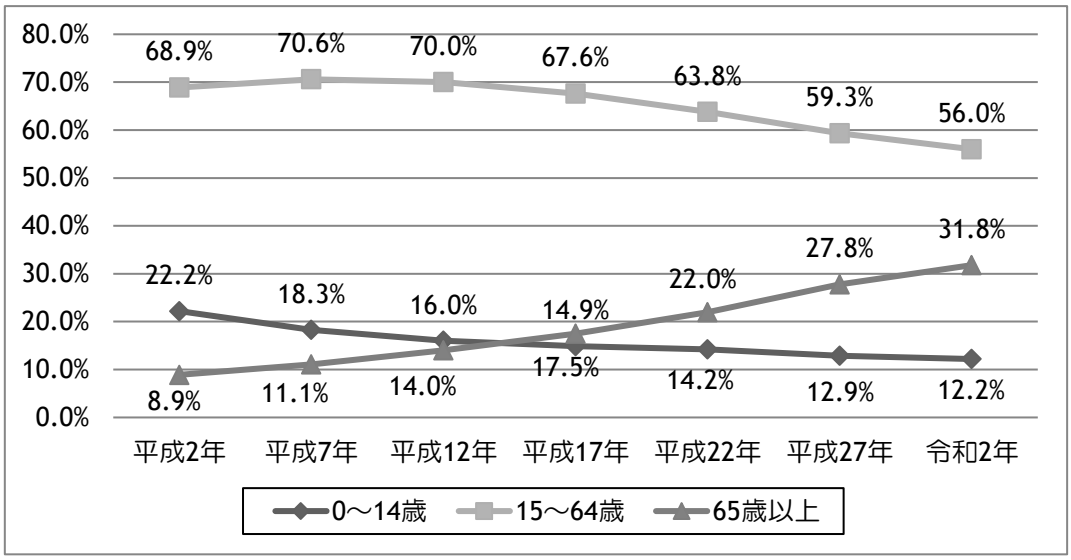
図表 １　総人口及び年齢区分別人口の推移　　出典：茨城県常住人口（各年１０月１日）



総人口※年齢不詳を含む

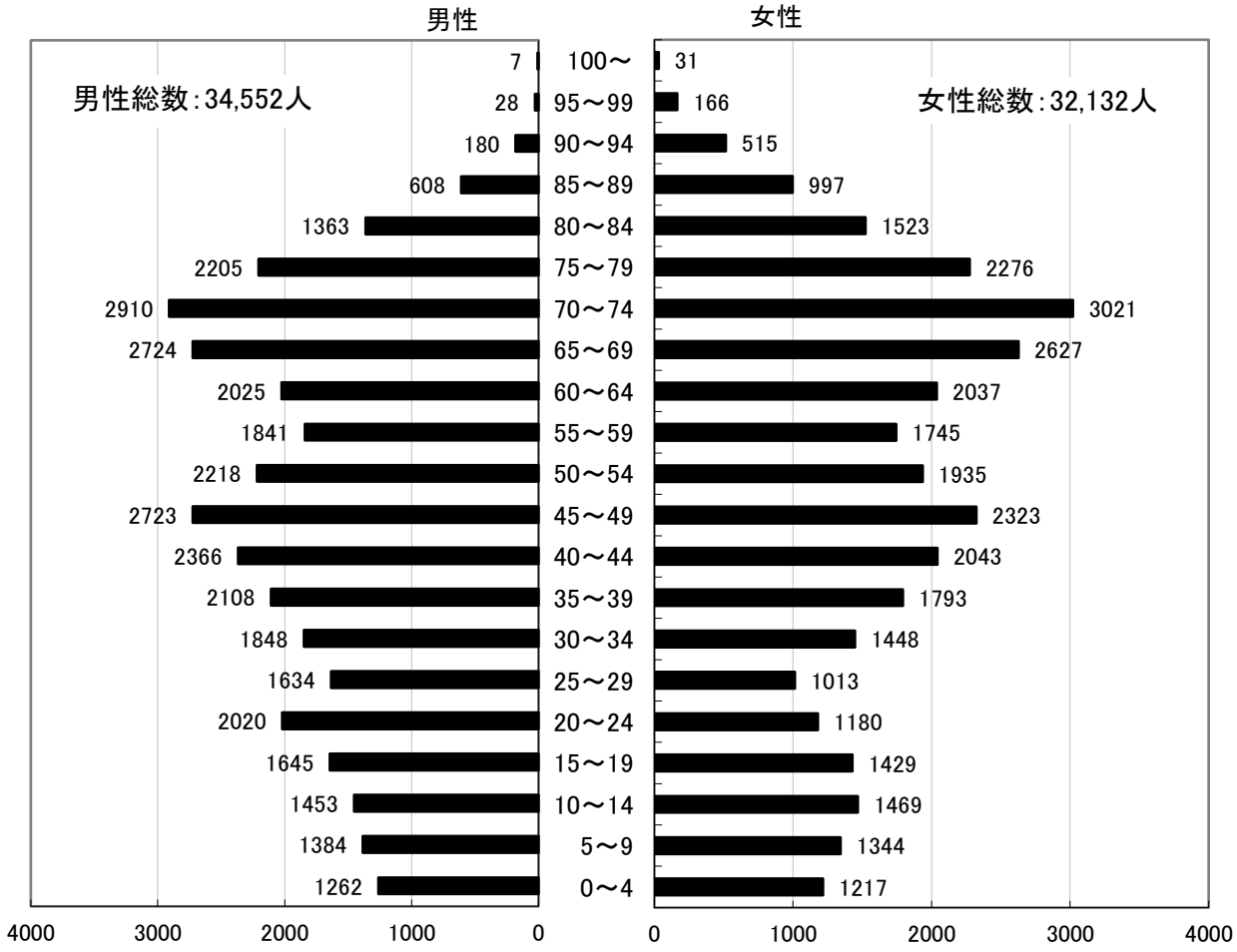
図表 ２　年齢区分別人口割合の推移

出典：茨城県常住人口（各年１０月１日）



図表 ３　人口ピラミッド

出典：茨城県常住人口（Ｒ２年１０月１日）

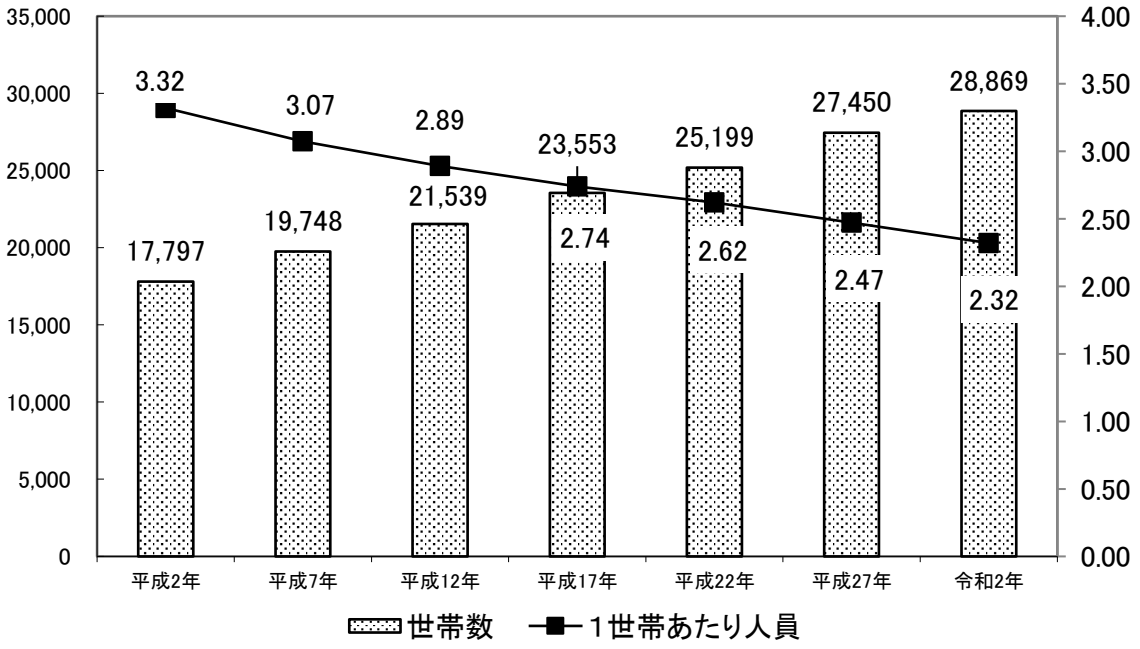


（２）　世帯数及び世帯人員の動向

本市の世帯数は増加傾向にあり，令和２年には２８，８６９世帯となっています。

一方，人口を世帯数で除した１世帯当たり人員については，令和２年には２．３２人まで減少し，核家族化が進行しています。

図表 ４　世帯数と一世帯あたりの人員の推移　　出典：茨城県常住人口（各年１０月１日）



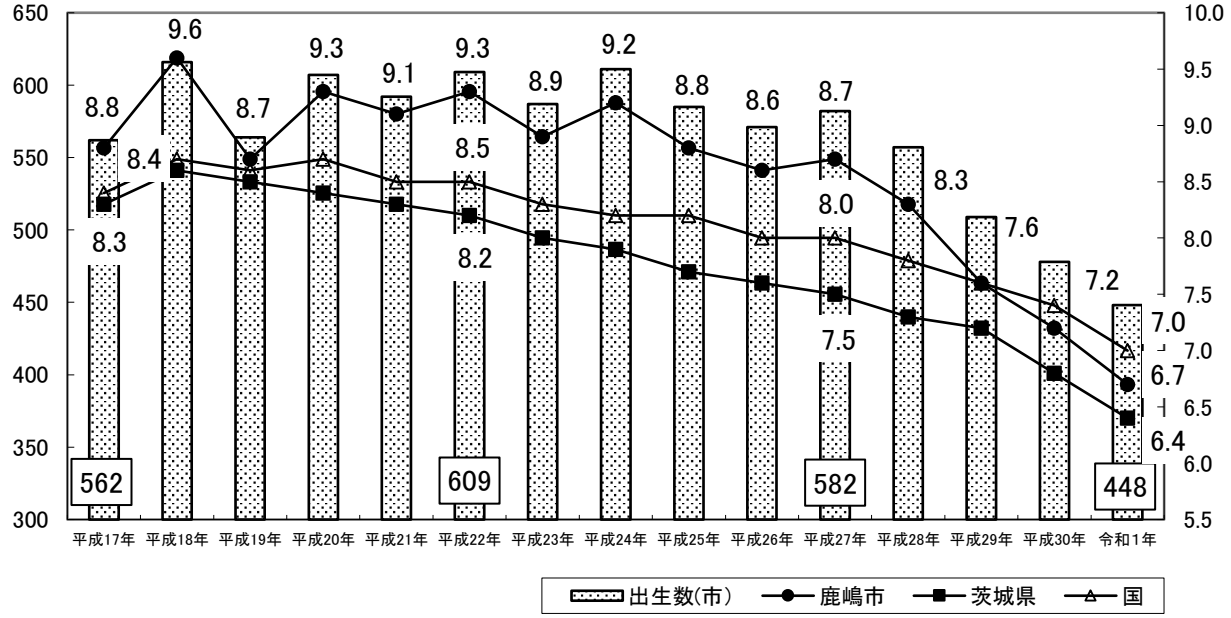
第２節　健康に関する概況

（１）　出生率と合計特殊出生率の推移

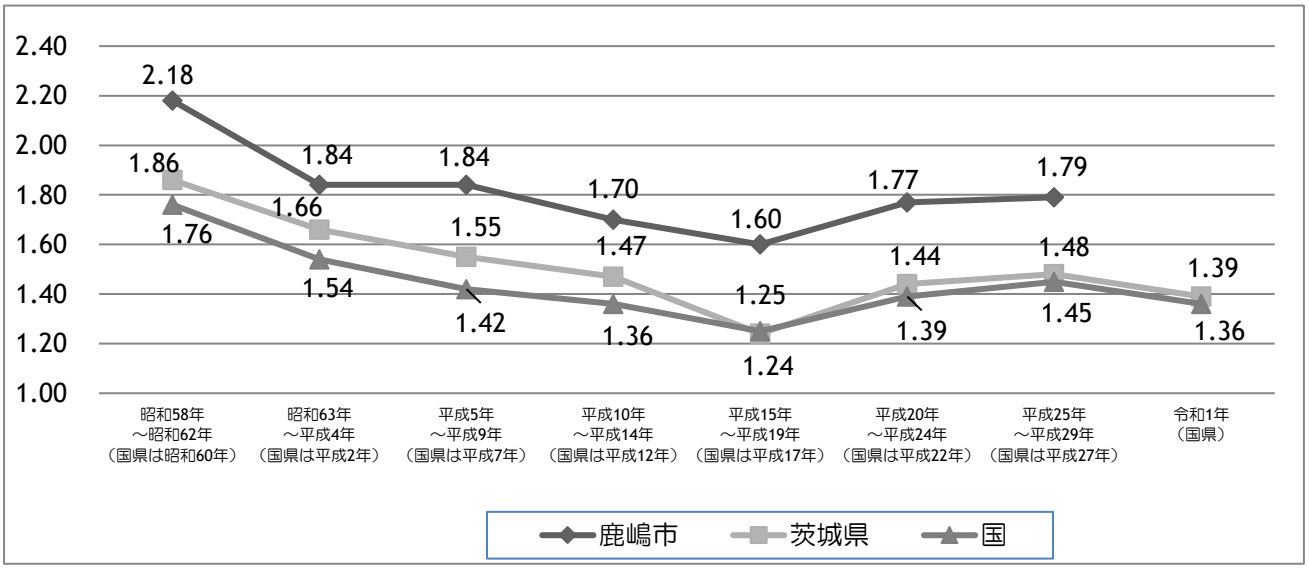
出生数及び出生率は，平成２７年をピークに減少傾向にあります。

また，合計特殊出生率をみると，減少傾向にありましたが，平成２５～２９年において，本市は１．７９で県内第１位となり，国・県を大きく上回っています。

図表 ５　出生数及び出生率　　出典：人口動態統計



図表 ６　合計特殊出生率の推移（国・県・市）　　出典：人口動態特殊報告

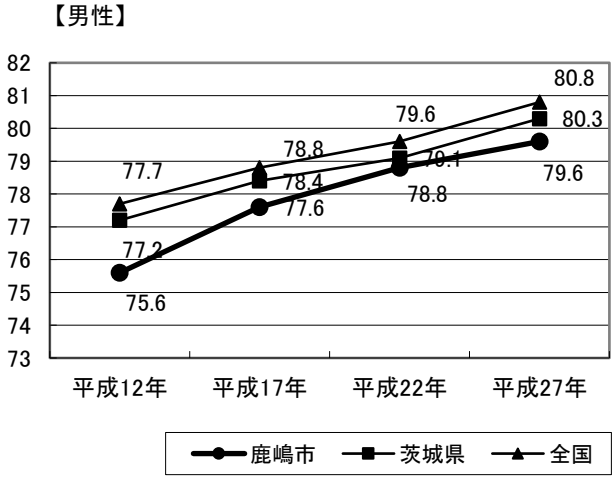


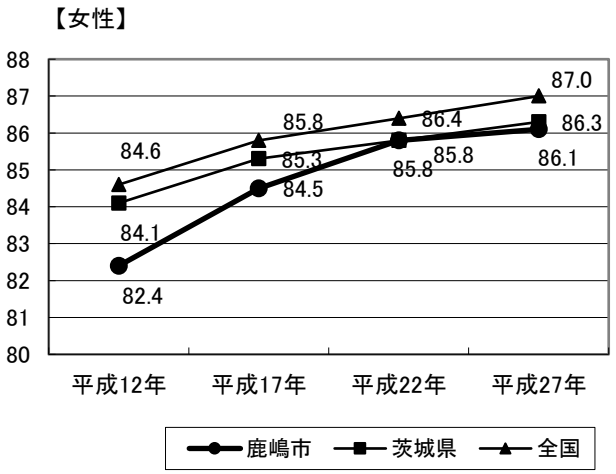
（２）　死亡

本市の平均寿命は，平成２７年に男性７９．６歳，女性８６．１歳であり，国・県に比べて男女とも短い状況です。また，早世（６４歳以下）死亡については，これまで男女ともに国・県と比べて高い状況でしたが，男性については，平成３０年度にはじめて国・県より低い値となりました。

図表 ７　平均寿命の推移

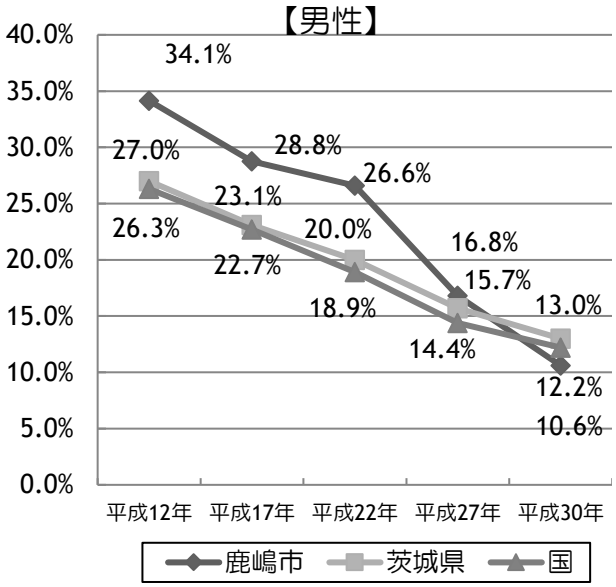
出典：市町村別生命表

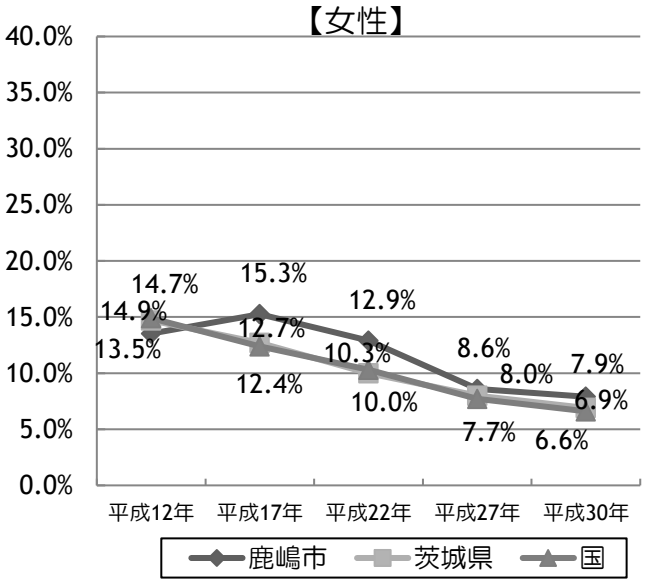




図表 ８　６５歳未満死亡率割合の推移

出典：茨城県保健衛生統計年報

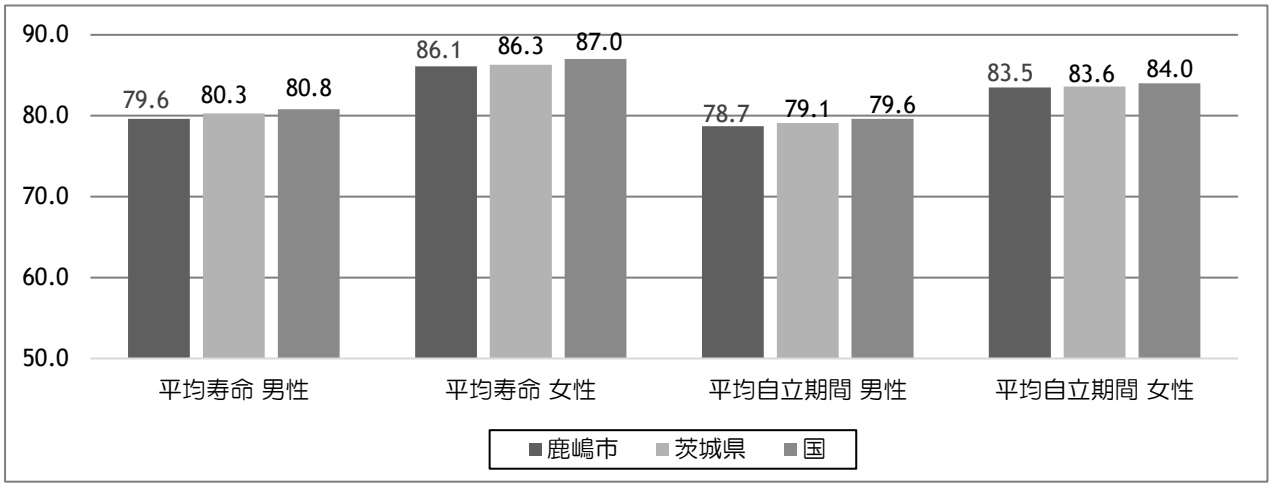




②平均寿命と平均自立期間の差

本市の平均自立期間（※）は，男性７８．７歳，女性８３．５歳となっており，平均寿命と平均自立期間の差は，男性で０．９歳，女性で２．６歳となっています。

図表 ９　平均寿命と平均自立期間の比較　　出典： 国保データベースシステム



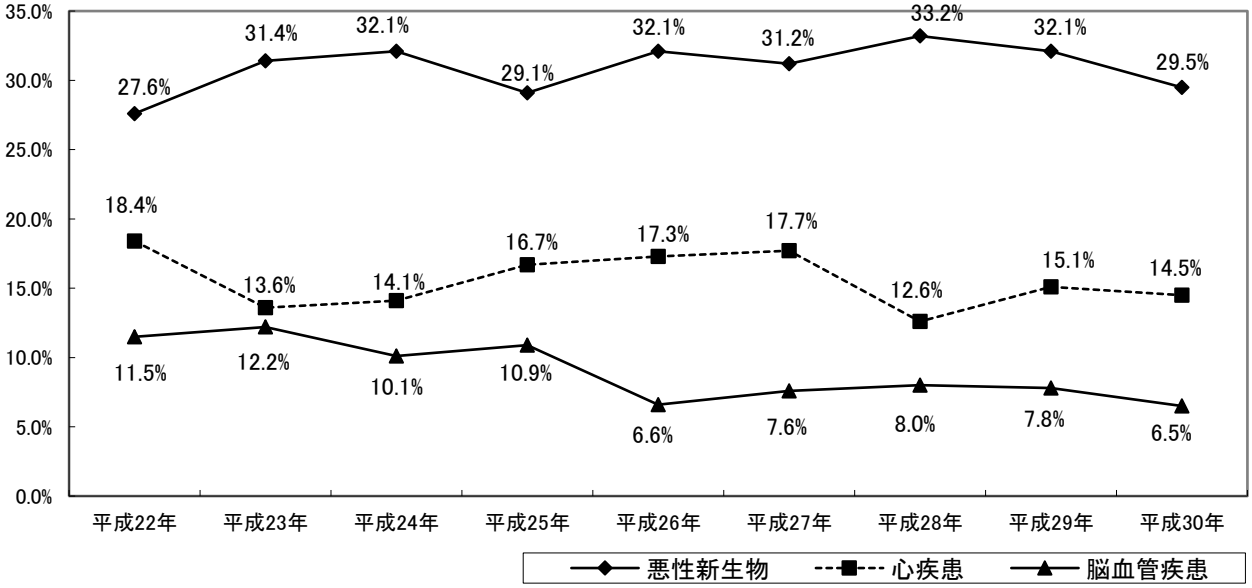
※ 平均自立期間

国保データベースシステム（ＫＤＢ）においては，「日常生活動作が自立している期間の平均」を指標とした健康寿命を算出し，「平均自立期間」と呼称している。介護受給者台帳における「要介護２以上」を『不健康』と定義して，算出する。（平均寿命－不健康期間＝平均自立期間）

③主要死因

主要な死因別死亡割合をみると，生活習慣病といわれる悪性新生物（がん），心疾患，脳血管疾患で５０％以上を占めています。

図表 １０　主要死因別死亡割合の推移　　出典：茨城県保健福祉統計年報



（３）　医療費

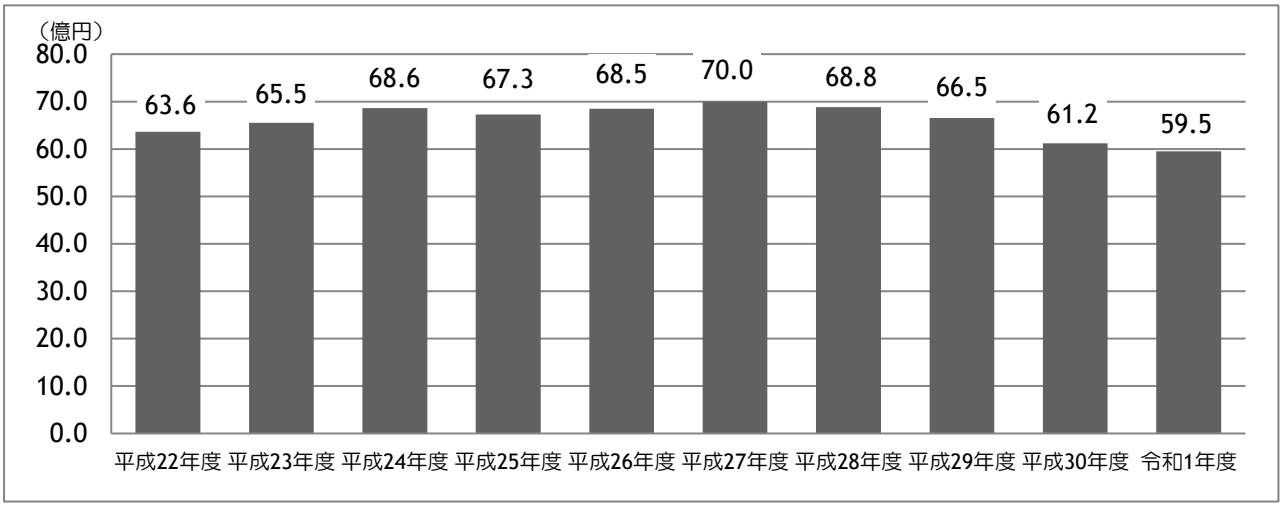
①　国民健康保険

本市の平成３０年度国民健康保険加入率は２５．８％で，国・県と比べて加入率が高くなっています。また，加入者の内訳を見ると，前期高齢者（６４～７４歳）が占める割合が高く，今後もこの傾向が続くと予測されます。

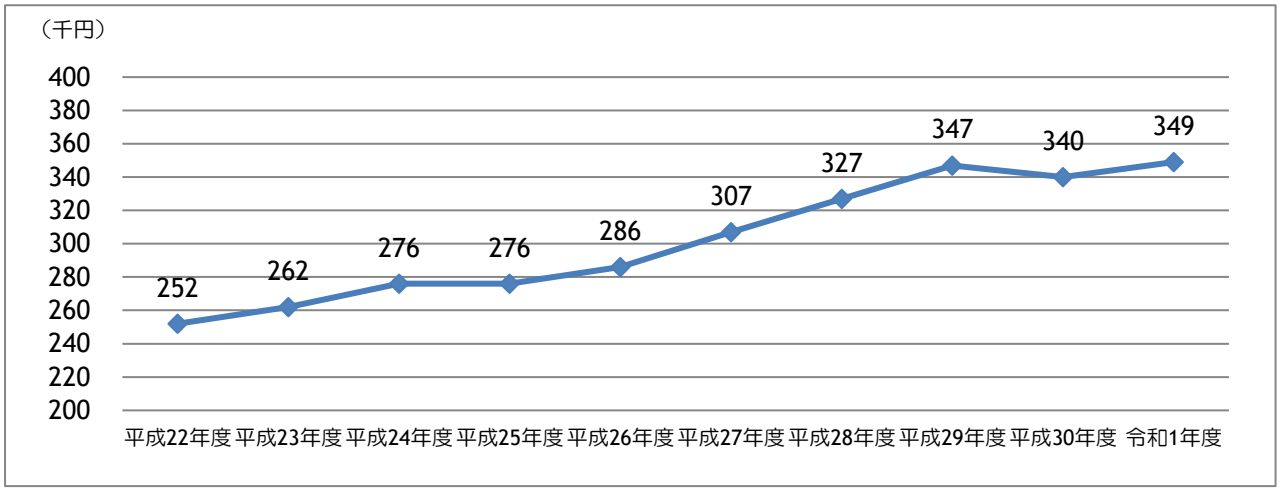
高齢になるほど受療率が高くなり，医療費も増大することから，予防可能な生活習慣病の発症と重症化予防に努める必要があります。

本市の国民健康保険加入者一人当たりの医療費は，国や県と比較して低い状況ですが，年々増加傾向にあります。また，生活習慣病に関し，各疾患の占める割合をみたところ，悪性新生物，糖尿病，高血圧症において，国・県と比べて高くなっています。

図表 11　医療費総額の推移　　出典：茨城県国保連合会提供データ



図表 12　一人当たり医療費の推移　　出典：茨城県国保連合会提供データ

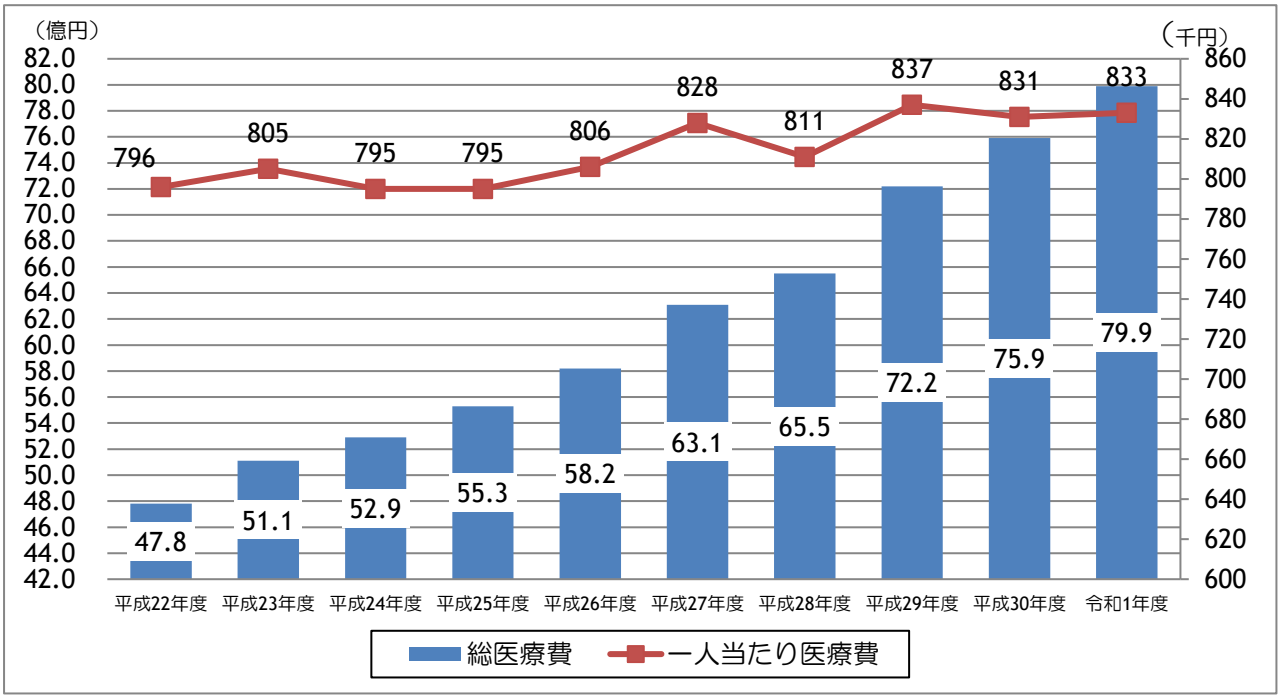


②後期高齢者医療

本市の後期高齢者の一人当たりの医療費は，国・県と比べて低く，近年は横ばい傾向となっています。しかしながら，本市の人口構造を踏まえると，今後の医療費の増大が懸念されます。

図表 13　後期高齢者医療費の推移

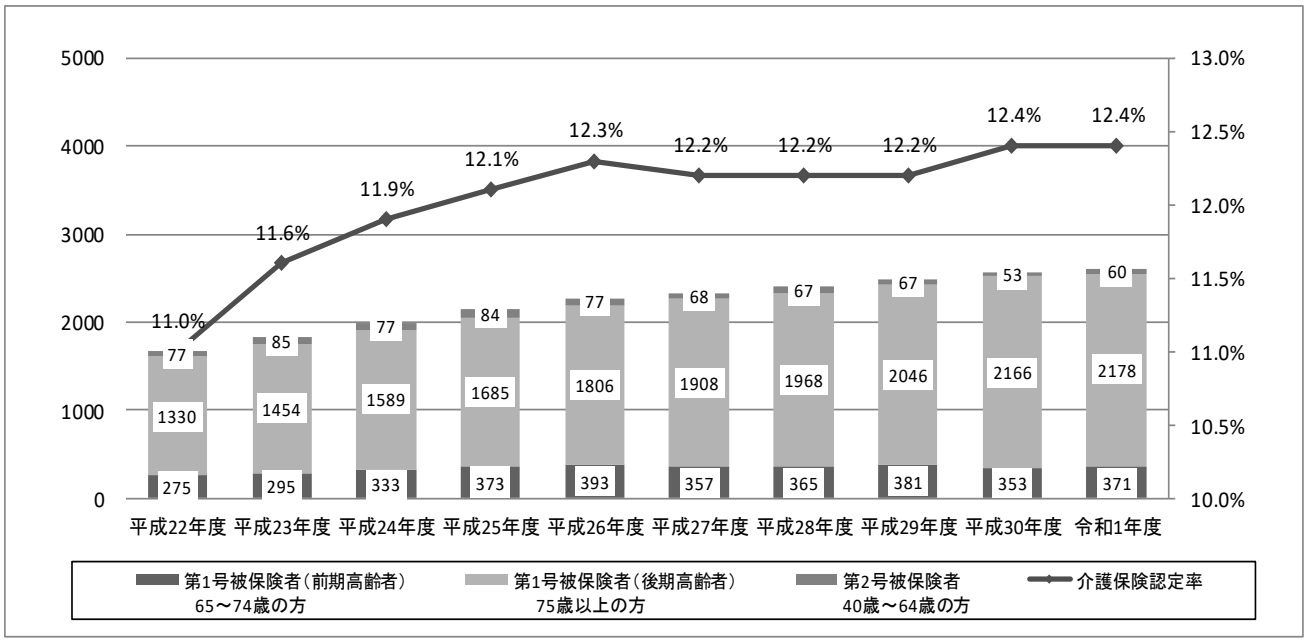
出典：茨城県国保連合会提供データ



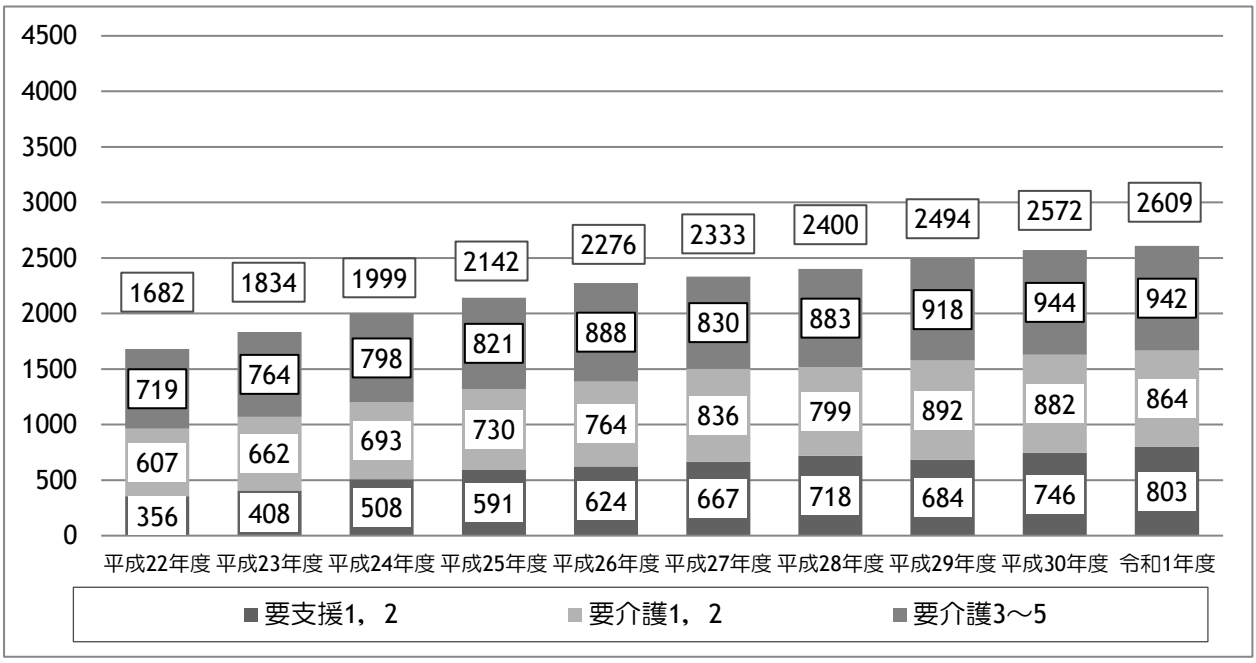
（４）　介護保険

本市の介護保険認定率は概ね横ばいで推移しており，要介護３・４・５の重度認定者の割合は３６．１％となっています。有病状況をみると，高血圧症や心疾患，脳血管疾患などの生活習慣病や，骨折などの筋・骨格系で治療している人が多くみられました。

図表 14　介護保険認定者数と認定率の推移　　出典：介護保険事業状況報告



図表 15　介護度別認定者数の推移　　出典：介護保険事業状況報告



図表 16　介護保険認定者の有病状況

出典：国保データベースシステム（KDB）帳票
令和元年度介護・医療データ突合状況

		2号		1号						合計	
		40～64歳		65～74歳		75歳以上		計			
血管疾患（重複あり）	循環器疾患	脳卒中	59.6%	脳卒中	42.2%	脳卒中	42.8%	脳卒中	42.8%	脳卒中	43.1%
		虚血性心疾患	14.9%	虚血性心疾患	28.4%	虚血性心疾患	41.2%	虚血性心疾患	39.6%	虚血性心疾患	39.1%
		腎不全	6.4%	腎不全	13.1%	腎不全	14.9%	腎不全	14.7%	腎不全	14.5%
	基礎疾患	高血圧	76.6%	高血圧	71.2%	高血圧	85.0%	高血圧	83.3%	高血圧	83.2%
		脂質異常症	57.4%	脂質異常症	55.9%	脂質異常症	62.5%	脂質異常症	61.6%	脂質異常症	61.6%
		糖尿病	51.1%	糖尿病	51.6%	糖尿病	46.4%	糖尿病	47.0%	糖尿病	47.1%
認知症		認知症	14.9%	認知症	21.6%	認知症	40.4%	認知症	38.0%	認知症	37.6%
筋・骨格疾患		筋骨格系	78.7%	筋骨格系	83.3%	筋骨格系	91.8%	筋骨格系	90.8%	筋骨格系	90.5%

第３節　第二次健康かしま２１計画の中間評価

現計画の目標の達成状況や関連する取組の状況を評価するとともに，健康づくりに関する課題を明らかにし，その結果を後期期間における計画の推進に反映させていきます。

（１）評価方法について

今回の評価については，令和元年度に実施した「健康づくりに関するアンケート調査」の結果や，「人口動態統計」，「特定健康診査結果」，「母子保健事業等実績」などから得たデータをもとに計画策定時に設定した目標の達成状況を把握し，中間評価を行いました。

（２）目標の達成状況

目標の達成状況は，前計画策定時の指標を基準値とし，現状値と比較し，「Ａ：目標値に達成」「Ｂ：目標値に達成しないが改善傾向」「Ｃ：変わらない」「Ｄ：悪化している」「Ｅ：評価困難」に分類しました。

中間評価にある「Ａ：目標に達した」，「Ｂ：改善傾向」合わせて４３．３％が改善した一方で，「Ｃ：変わらない」は２２．２％，「Ｄ：悪化している」が３１．１％という結果でした。

今回設定した９０項目について，現状の目標達成状況は，下記の「第二次健康かしま２１の中間評価一覧」のとおりです。

第二次健康かしま２１の中間評価一覧

目標項目			基準値（H26）	最新値（R1）	目標値（R6）	達成状況（5段階）※1	出典
基本目標 「健康寿命の延伸」「健康格差の縮小」							
分野別目標							
施策の柱（1）　生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進							
がん	各がんの死亡率（標準化死亡比）の減少	・胃がん	男性 1.37 女性 1.01	男性 1.48 女性 1.62	減少	D	R1（2012～2016） 茨城県市町村別健康指標
		・肺がん	男性 1.09 女性 0.77	男性 0.95 女性 1.15		C	
		・大腸がん	男性 1.16 女性 1.08	男性 1.54 女性 0.95		C	
		・子宮頸がん	女性 1.75	女性 1.73		C	
		・乳がん	女性 0.78	女性 1.04		D	
	各がん検診の受診率の向上	・胃がん	39.9%（8.8%）	38.5%（5.2%）	50%	C	R1健康づくりアンケート ※（ ）は R1市町村の住民健診におけるがん検診の受診率
		・肺がん	35.1%（24.6%）	41.7%（12.1%）		C	
		・大腸がん	40.8%（15.6%）	44.7%（6.5%）		C	
		・子宮頸がん	41.6%（18.9%）	41.0%（8.2%）		C	
		・乳がん	40.8%（17.1%）	44.3%（5.8%）		C	
循環器疾患	・虚血性心疾患の死亡率（標準化死亡比）の減少		男性 1.84 女性 1.78	男性 2.01 女性 1.64	減少	B	H31(2012～2016) 茨城県市町村別健康指標
	・脳血管疾患の死亡率（標準化死亡比）の減少		男性 1.17 女性 1.14	男性 1.05 女性 1.11	減少	A	
	・高血圧（140/90mmHg以上の者の割合）の改善		16.1%	23.8%	12%	D	R1特定健診結果
	・脂質異常症の減少（LDLコレステロール160mg/dl以上の割合の減少）		13.3%	15.0%	10%	D	R1特定健診結果
	・メタボ予備群・メタボ該当者の減少		該当 16.2% 予備群 11.0%	該当19.7% 予備群 10.2%	該当12.0% 予備群8.0%	D	R1特定健診結果
	・特定健康診査の実施率（受診率）の向上		32.8%	39.9% （R2.9月現在） ※H30 年39.8%	60%	B	R1特定健診結果
	・特定保健指導の実施率（終了率）の向上		43.7%	44.2% （R2.9月現在） ※H30 年35.6%	60%	B	R1特定健診結果
糖尿病	・合併症（糖尿病性腎症による年間新規透析導入率）の減少 （患者千人当たり）		1.041	1.133	減少	D	国保連合会 （令和元年データ）
	・血糖コントロール指標におけるコントロール不良者の割合の減少 （HbA1c　NGSP値8.4%以上（JDS値8.0%）の割合）		1.3%	1.3%	1%	C	R1特定健診結果
	・糖尿病有病者の増加の抑制 （HbA1c　NGSP値6.5%以上（JDS値6.1%）の割合）		9%	11%	7%	D	R1特定健診結果

分野別目標項目			基準値（H26）	最新値（R1）	目標値（R6）	達成状況（5段階）※1	出典
施策の柱(2)　健康に関する生活習慣改善の推進							
栄養・食生活・食育（食育推進計画）	①望ましい食生活を形成し実践しましょう	・いつも朝食を食べている子どもの割合　（幼児）	90.3%	93.4%	100%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（小学生）	93.6%	90.5%	100%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（中学生）	87.7%	83.3%	100%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（高校生）	87.5%	85.7%	100%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・朝食の欠食率　（20歳代男性）	20.3%	12.5%	15%以下	A	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（20歳代女性）	12.9%	24.4%	10%以下	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・家族とともに夕食を食べる子どもの割合　（幼児）	94.4%	97.1%	100%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（小学生）	96.2%	96.2%	100%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（中学生）	86.8%	90.2%	90%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食事のあいさつをする子どもの割合　（幼児）	71.9%	67.2%	100%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（小学生）	74.0%	73.6%	100%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（中学生）	68.9%	77.1%	100%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		（高校生）	62.5%	70.0%	80%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食事のあいさつをする人の割合　（成人）	55.2%	52.9%	80%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
	②生活習慣病を予防する食生活を実践しましょう	・主食・主菜・副菜がそろう食事をしている人の割合	90.6%	88.0%	90%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食事をよく噛んで食べる人の割合	59.4%	67.7%	80%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・夕食後に間食する人の割合	17.9%	14.3%	10%以下	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・肥満（BMI25以上）の減少（成人男性）	29.4%	32.5%	25%以下	D	R1年度特定健診結果
		・肥満（BMI25以上）の減少（成人女性）	22.6%	23.4%	20%以下	D	R1年度特定健診結果
		・野菜を積極的に食べる人の割合	50.0%	42.9%	80%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・野菜料理を1日に5皿以上食べる人の割合	－	－	40%以上	E	
		・うす味を心がけている人の割合	－	－	80%	E	

分野別目標項目			基準値（H26）	最新値（R1）	目標値（R6）	達成状況（5段階）※1	出典
	③食に対する関心や理解を深めましょう	・食育の言葉と意味を知っている人の割合	66.7%	67.5%	90%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食育に関心がある人の割合	64.7%	64.6%	90%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食生活改善推進員の増加	38人	36人	50人	C	R1年度事業概要
		・食品の安全性について関心がある人の割合	64.4%	64.6%	80%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・学校給食における地場産品を使用する割合	31.0%	36.4%	50%	B	R1年度状況調査
		・地産地消の言葉の意味を知っている人の割合	74.4%	77.6%	80%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・食材を選ぶ時に地元産を意識する人の割合	50.3%	38.7%	70%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・栽培・収穫体験をする子どもの割合　（幼児）	77.0%	66.0%	90%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・栽培・収穫体験をする子どもの割合　（小学生）	50.0%	52.5%	70%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
		・鹿嶋の郷土料理について知っている人の割合	72.2%	74.5%	80%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
身体活動・運動	・運動習慣（週1回以上，30分以上）の割合の増加〔20～64歳〕		男性27.4% 女性33.0%	男性39.6% 女性21.3%	男性36% 女性40%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
	・　〔65歳以上〕		男性33.0% 女性50.9%	男性45.7% 女性32.2%	男性58% 女性55%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
休養	・睡眠による休養を十分取れていない者の割合の減少		11.7%	15.3%	9%	C	R1健康づくりに関するアンケート調査
飲酒・喫煙	・男性（純アルコール40g以上，日本酒換算2合以上）飲酒割合		12.5%	11.1%	10%	B	R1特定健診質問項目別集計結果
	・女性（純アルコール20g以上，日本酒換算1合以上）飲酒割合		4.2%	3.8%	3%	B	
	・妊娠中の飲酒をなくす		1.1%	2.3%	なくす	D	乳児全戸訪問報告書
	・成人の喫煙率の減少		14.9%	9.3%	12%	A	R1健康づくりに関するアンケート調査
	・妊娠中の喫煙をなくす		4.1%	2.7%	なくす	B	乳児全戸訪問報告書
歯の健康	・歯周病を有する者の割合の減少		25.6%	23.6%	20%	B	R1歯周病検診結果
	・過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加		35.1%	43.8%	65%	B	R1健康づくりに関するアンケート調査
	幼児・学齢期のう歯のある者の減少	・1.6歳児う蝕有病率の減少	2.5%	0.7%	2%	A	R1事業概要
		・3歳児う蝕有病者率の減少	20.7%	10.6%	20%	A	R1事業概要
		・小学生う蝕有病者率の減少	54.2%	50.9%	45%	B	令和元年度学校保健統計調査
		・中学生う蝕有病者率の減少	47.6%	34.2%	40%	A	令和元年度学校保健統計調査

分野別目標項目			基準値（H26）	最新値（R1）	目標値（R6）	達成状況（5段階）※1	出典
施策の柱(3)　ライフステージに応じた心身機能の維持・向上の推進							
次世代の健康～妊娠期から学童・思春期まで～（母子保健計画）	①切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健対策の充実	・1歳6か月児健診受診率	88.9%	96.2%	90%	A	R1事業実績
		・3歳2か月児健診受診率	91.1%	94.2%	93%	A	R1事業実績
		・乳児全戸訪問事業実施率	98.6%	97.5%	99%	C	R1事業実績
		・母子健康相談者数	742人	737人	~~750人~~	C	R1事業実績
		・妊娠中からの子育て講座参加者数	97人	59人	~~98人~~	E	R1事業実績
		・妊娠11週以下で届出した割合	93.3%	94.0%	95%	B	R1事業実績
		・妊婦健康診査(第1回)受診率	94.8%	96.1%	95%	A	R1事業実績
		・妊婦健康診査(第6回)受診率	90.0%	83.5%	93%	D	R1事業実績
		・妊婦健康診査(第1回)の貧血検査で異常がある人の割合	6.4%	5.4%	6%	A	R1事業実績
		・妊婦健康診査(第6回)の貧血検査で異常がある人の割合	36.0%	35.4%	35%	B	R1事業実績
		・いつも朝食を食べている幼児の割合(再掲)　・家族と一緒に夕食を食べる幼児の割合(平日)(再掲)　・食事のあいさつをする幼児の割合(再掲)					
		・肥満状態にある3歳児の割合	2.3%	2.3%	2%	C	R1事業実績
		・乳児全戸訪問事業実施率(再掲)　・母子健康相談者数(再掲)　・妊娠中からの子育て講座参加者数(再掲)					
		・1歳6か月児・3歳2か月児健診う歯罹患率(再掲)					
		・おやつの時間を決めている3歳児の割合	69.5%	66.0%	70%	D	R1事業実績
		・麻しん風しんⅠ期接種率	95.1%	98.2%	96%	A	R1事業実績
		・麻しん風しんⅡ期接種率	91.5%	94.4%	92%	A	R1事業実績
	健康づくり対策の充実②学童・思春期からの	・いつも朝食を食べている小学生・中学生の割合(再掲)					
		・肥満状態にある小学生の割合	15.0%	11.3%	12%	A	令和元年度学校保健統計調査
		・肥満状態にある中学生の割合	19.2%	11.8%	15%	A	令和元年度学校保健統計調査
		・小学生・中学生のむし歯罹患率(再掲)					
	地域づくり③親子を孤立させない	乳児全戸訪問事業実施率(再掲)　・母子健康相談者数(再掲)　・妊娠中からの子育て講座参加者数(再掲)					

分野別目標項目			基準値（H26）	最新値（R1）	目標値（R6）	達成状況（5段階）※1	出典
	④育てにくさを感じる親に寄り添う支援の充実	子育ては楽しいと感じている父親の割合	100%	100%	100%	A	R1健康づくりに関するアンケート調査
		子育ては楽しいと感じている母親の割合	95.4%	94.6%	96%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		子育てに自信が持てない保護者の割合	71.4%	77.0%	~~70%~~	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		子どもを虐待しているのではないかと思うことがある保護者の割合	24.0%	22.5%	23%	A	R1健康づくりに関するアンケート調査
		子育てが困難だと感じている人の割合	48.8%	54.2%	47%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
		育児について相談する相手や精神的な支えがいる人の割合	91.6%	92.5%	92%	A	R1健康づくりに関するアンケート調査
	⑤妊娠期から児童虐待の防止対策の実施	・子育ては楽しいと感じている父親の割合（再掲）　・子育てに自信が持てない保護者の割合（再掲） ・子どもを虐待しているのではないかと思うことがある保護者の割合（再掲） ・子育てが困難だと感じている人の割合（再掲）・育児について相談する相手や精神的な支えがいる人の割合（再掲）					
青・壮年期の健康	生活習慣病対策（「生活習慣病の発症予防と重症化予防の推進」の項参照）						
	〔こころの健康〕 ストレスや悩みを感じている時に相談している人の割合の増加		37.2%	32.5%	35%	D	R1健康づくりに関するアンケート調査
高齢者の健康	介護保険認定率の増加の抑制		12.1%	12.3%	増加の抑制	C	R1介護保険状況

◎第二次健康かしま２１の中間評価

評価区分	該当項目数＜割合＞
A：目標値に達した	１７項目（18.9%）
B：目標値に達していないが改善傾向にある	２２項目（24.4%）
C：変わらない	２０項目（22.2%）
D：悪化している	２８項目（31.1%）
E：評価困難	３項目（3.3%）
合計	９０項目（100%）